

TIME	内容
	オープニングタイトル
	<p>田村： あけましておめでとうございます！ お元気ですか、市民のみなさん！麒麟の田村 裕です。 今回は新春号ということで、この方も一緒です。</p> <p>市長： あけましておめでとうございます！市長の後藤です。</p> <p>田村： よろしくお願いします。というわけでございまして、なんとなくこの市長と僕との2ショットにも皆さん少しづつ慣れてきたんじゃないでしょうか。</p> <p>市長： またこの2人かと。</p> <p>田村： 飽きてきてるやん！もう3回目ですよ。よろしくお願いします。 今年はこたつにミカンというまったりスタイルで。</p> <p>市長： その半纏ええですよん。</p> <p>田村： はい。なんかオシャレな。でも、お猿感がとんでもないですけどね。</p> <p>市長： なんか風呂敷みたいな</p> <p>田村： こっちは風呂敷系ですね。市長、去年は本当に色々あった大変な年でしたけど振り返ってみてどんな一年でしたか？</p> <p>市長： 普段から人の交流が大切や、面と向かって「Face to Face」でって言ったのが、自粛やということで、真逆になりましたよね。それから80周年で中核市になるということで、去年の4月から一気にこの一年間は勢いをつけてとってたのが、2月ぐらいから様子がおかしくなって、「これはイベントして浮かれてる場合じゃない」と、そこから懸命に感染症対策に入りましたね。</p>

田村：

これに関しては吹田だけの問題じゃなくて世界中の事なんで、もうどうしようもないし、対応するしかないという感じでしたけどね。

市長：

まあ、命が第一ですから。

田村：

それはもちろん！

新春号ということで、本当は去年みたいに街に繰り出してロケをしたりとかも考えたんですけど、今年はコロナ的にもやめとこうと、今回はこんな感じでさせていただきます。題して、「お元気リモート新年会！」

市長：

おっさん二人がね、こたつで足絡めながらね。

田村：

絡めてへんわ！気持ち悪いボーイズラブやな。

市長：

楽しく進めて行きたいと思います。

田村：

というわけで、今日は吹田にゆかりのあるゲストをたくさんお呼びしましてリモートでどんどん盛り上がっていきますので最後までお付き合いください。それではどんな方が登場するんでしょうか？一人目は、この方です。

升：

みなさん、あけましておめでとうございます。俳優の升毅です。

ナレーション：

お元気リモート新年会。1人目のゲストは俳優の升毅さん！

1976年の舞台で俳優デビュー。

その後舞台やドラマ、映画など様々な作品に出演。持ち前の端正なルックスと安定感のある演技力で幅広い役柄を演じるバイプレイヤーです。

TIME	内容
	<p>田村： おお～！いきなり大御所ゲストが来てくれました。 升さん、あけましておめでとうございます。よろしくお願ひします。 吹田出身という事なんですけど、吹田にはいつぐらいまで お住まいだったんですか？</p> <p>升： 生まれは東京なんですけど、小学校卒業して中学校入るときに 大阪に父親の転勤で参りまして、そこから40歳になる年までですね。</p> <p>田村： じゃあ結構長い間住んではったんですね。</p> <p>升： そうですね。中学、高校、大学、役者になったのも大阪ですし、</p> <p>田村： ちなみに中学はどちらだったんですか？</p> <p>升： 高野台という</p> <p>市長： 高中（たかちゅう）ですね</p> <p>田村： その頃の思い出とかエピソードとかありますか？</p> <p>升： 自分で言うのもなんなんですけど、人生で一番モテたのが中学生の時ですね。</p> <p>田村： おお～、そりゃモテはるでしょうね。</p> <p>升： 自分でもよくわからなかったんですけど、家帰ったら家の前に女の子が ウロウロしてたりとか、学校でも休み時間にベランダに出たら 3階だったんですけど下の階から「キャー」って聞こえたりとか。</p>

田村・市長：

おお～！

升：

何やこれ！って錯覚したね。完全に。

市長：

吹田でこんなところでデートしたってあります？

升：

たいがい、南千里の駅前ですかね。

田村：

ですよ。

升：

あと千里南公園ぐらいですかね。一昨年かな？帰った時にえらい変わったと。それで連れてってもらってビックリしましたね。なんかカフェテラスとか出来てるじゃないですか。

田村：

そうそう！

市長：

「バードツリー」です。

田村：

あれ良いんですよ。ぜひとも今度3人でどうですか？

升：

このメンツでですか！？

市長：

絶対イヤやって。

田村：

そもそも俳優人生も吹田に住まれてる時に始まっているということで吹田で俳優としての思い出はありますか？

升：

メイシアターに良く出てるんですよ。

田村：  
俳優としてですか？

升：  
そうです。  
もう10年ぐらい前なんですけど、メイシアターの企画があるんですよね。  
お芝居の企画があって、僕の主演で作品をやらせていただいたんですよ。  
「夢のひと」というお芝居なんですけど。それがメイシアターでお稽古して、  
こけら落としをやって、東京公演をやったりとか、地方公演をやらせて  
いただいたんですよ。

市長：  
という事は、メイシアター、吹田市が生んだ升毅と言わせていただいて  
いいですか？

升：  
過言ではないと思います。

市長：  
ありがとうございます。ちょっと言い過ぎたと思った。

田村：  
メイシアターも最近リニューアルしてきれいになってるんですよ。

升：  
地震があった時に一回ちょっとね。

市長：  
去年の9月にリニューアルオープンしたんですけど、特に音響、照明、  
それから座席、舞台、全体にもものすごく力を入れました。

升：  
へえ～！

田村：  
どうですか？今度3人でメイシアター巡り。

升：  
なんで3人なん！

市長：

それいいね。3人で。

田村：

すぐ「3人で」って約束して集まる。

市長：

今後なんですけどね、おモテになった中学校からだんだんええ男になっていって今このええ雰囲気、これからどういう道を歩みはるのかなと。抱負をお聞かせいただければ。

升：

60歳になった時に、主演映画をやらせていただいて、ほぼ老人の役やったんですけど、その時に役作りで老人をするわけでは無く、自分の今の年齢を表現すればいいということでやらせていただいて、それ以降、今の自分の年齢にあった無理をしない役作りというか、表現をしていきたいとずっと思うようになったんです。一年一年、年を重ねていった自分を表現できるような、役者でいたいなあと思います。

田村：

なるほど。升さん、今日は新春特別号なんですけど、よろしければまたいつかレギュラー回にも一緒に出ていただいて、「バードツリー」に一緒に行ったりしてください。

市長：

3人でね。

升：

3人で行きましょか。

田村：

今後とも吹田市民として応援してますので頑張ってください。

升：

ありがとうございます。

田村：

今日はありがとうございました。お元気リモート新年会一人目のゲストは俳優の升毅さんでした。ありがとうございました！

TIME	内容
	<p>田村： いあ～、1人目のゲストがいきなり升さんでしたよ。</p> <p>市長： いやいや、大物から始まりましたね。驚きました。</p> <p>田村： すごい豪華でしかも男前でしたね。</p> <p>市長： たまりませんね。めちゃめちゃモテたって。そりゃモテるでしょ。</p> <p>リピ： ちょっと～ちょっと！ちょっと！田村さん！後藤市長～！僕らも居ますよ～</p> <p>田村： え？ 誰や！</p> <p>リピ： ども～！「ときヲ」と「りぴーと」で「ときヲりぴーと」です。</p> <p>ときヲ： いこか～</p> <p>2人： よろしくお願いします～！</p> <p>田村： 「ときヲりぴーと」やん！久しぶりやなあ。まだやってたん？</p> <p>リピ： 去年の夏から1回も出させてもらってなくて、ハマってないのが露骨に表れてるんですよ。呼んでくださいよ！僕たちを。 今回は是非（お二人に）ハマりたいなということで、お土産を持ってきました。</p> <p>ときヲ： 持ってきました！</p> <p>田村： 物で媚びる。そっちに来てほしいんですよ。</p>

リピ：

お願いします！

田村：

そっちに行くかは、市長が笑うか笑わへんかで決めるから。

リピ：

そんなストロングスタイルでしたっけ！？この番組って

市長：

大先輩を呼びつけようと思ったら、やっぱりドッカーン！って笑いたい。

田村：

そうそう！じゃあ、ちょっと一発何かお願いします！

リピ：

はい！わかりました！

ときヲ：

じゃあ僕一発ギャグします！頼むで！

リピ：

OK!

ときヲ：

明日があるさ それはみんなやで～ ♪

リピ：

どうでしょうか？みなさん！

市長：

いや～、素晴らしいものを見せてもらったね！ここ1年で一番面白かった！

田村：

どこがや！全然思っていないやろ！

さあ来ましたけど何ですか？

リピ：

今回吹田のお土産を用意しましたので、それがこちらです！



TIME	内容
	<p>ナレーション</p> <p>1つ目は、昭和町にある「御菓子司（おんかしし）津村屋」さんからです。大阪で作られた材料を使った、「大阪もん」の和菓子にこだわる津村屋さん。能勢の栗を使った「びっくり餅」や箕面の柚子を使った「わらび餅」など多くのお菓子がお店には並んでいますよ。</p> <p>店長さん：</p> <p>大阪って意外と農地もあって、こだわった農産品を作っている方も結構たくさんいらっしゃいまして、やっぱり応援していかないとということで、使わせてもらっています。まずは地元の方に可愛がって頂けるお菓子を目指します。</p> <p>ナレーション</p> <p>その中でも今回僕がお持ちしたのはコチラです！</p> <p>名前に吹田の名がついた「吹田銘菓 吉志部」です。</p> <p>吉志部神社付近で焼かれていた瓦の模様を型取り、サクッと香ばしい生地に黄味餡がまるやかな和菓子です。</p> <p>店長さん：</p> <p>吉志部神社のすぐ上に、平安宮の瓦を焼いた窯跡の遺跡があって吹田の魅力の一つとしてちょっとでも楽しんで頂ければと思います。</p> <p>生地とあんことどちらも大阪の地卵を使っています。寒い時期、ギュッと味の詰まった卵になっていきます。これをたくさん「吉志部」にも使っていますので、熱いお茶で味わっていただけたら、ほっと一息つけると思いますので、この冬をゆっくり楽しんでください。</p> <p>ナレーション</p> <p>和菓子の次は洋菓子に行こか～！</p> <p>2つ目は五月が丘にある「ミルフィーユ」さんからです。</p> <p>ショーケースには季節のフルーツをふんだんに使った彩り豊かなケーキの数々が！見ているだけでワクワクしますよね。</p> <p>店長さん：</p> <p>地域に親しみやすいお店という事が特徴になっていまして、オーソドックスなものから少し手の込んだものまでご用意しています。</p> <p>また焼き菓子も用意しています、「こんな美味しいものがある」という事を知ってもらいたいという想いもあって、こだわった商品も何種類かご用意しております。</p>

ナレーション：

そんなミルフィーユさんから「天使のふわふわほっぺ」をお持ちしました。市内に3店舗ある系列店のほか、北摂各地の百貨店やスーパーなどでも販売されている吹田が誇る大阪みやげスイーツでございます。

店長さん：

クリームをスポンジで包んでいる商品になっていまして、スポンジのフワフワ感とクリームの口解けと言うところでバランスが良く折りたためるような生地に仕上げているということがこだわった所になっています。全店舗とホームページで冷凍の「天使のふわふわほっぺ」の発送も行っておりますので、プレゼントとかで是非ご利用ください。

りび：

という事で、2つの商品をお持ちしました。ぜひお召し上がりください！

市長：

そしたら、これ、津村屋さんの「吉志部」。瓦の模様ですよ。  
あ、予想と違う！

田村：

どんな感じですか？

市長：

中にあんこが入ってて、もっと和な感じかなって思ってたら、外側も洋やし、中の卵の味もね、子ども絶対好きです。

田村：

ちょっと持ったことないくらいのフワフワな感触です。いただきます。  
ん～！ ん～！ うっま！

りび：

やった～！嬉しい！

田村：

中のクリームもふわふわで、程よい甘さで、カスタードなんかな？  
カスタード感はあるけどカスタードの香りがうまくて、フワフワの食感とマッチして絶妙です。  
ちょっと二人ハマっていくんちゃう？これは。

りび：

僕たちハマりましたでしょうか？

市長：

え？なにが？

リピ：

え～！？ ゼロ！？

市長：

また2年後に出てもらって。

リピ：

2年後！？

田村：

お元気リモート新年会、どんどん参りましょう。続いてのゲストはこの方です。

妃海：

みなさん、あけましておめでとうございます。

女優の妃海風です。よろしくおねがいします。

ナレーション：

お元気リモート新年会。2人目のゲストは女優の妃海風（ひなみ・ふう）さん。

2009年に宝塚歌劇団に入団。実力派として注目を集め、

2015年には星組の娘役トップに就任。

明るいキャラクターで多くのファンに愛されています。

田村：

妃海さん、初めまして。麒麟の田村です。

妃海：

初めまして。妃海です。

市長：

お久しぶりです。後藤です。

妃海：

あの～、とってもとっても会いたかったですよ！

TIME	内容
	<p>田村： 会いたかった？何ですか？妃海さん。</p> <p>妃海： 後藤市長の娘さんと私が同級生で、しかもめちゃくちゃ仲良かったんですよ。</p> <p>田村： ええ！マジっすか！</p> <p>妃海： そうなんです。なので良くお家にお邪魔とかしてたので。</p> <p>田村： え？宝塚入る前？</p> <p>妃海： そうです！そうです！</p> <p>市長： そりゃ、小学校やもん。</p> <p>田村： 小学校ぐらいから！？ へえ～！</p> <p>市長： 妃海風さんというより、優香（本名）が振り付けして、娘と二人で踊ったり歌ったりをしてたんです。</p> <p>妃海： 当時、（学校の）廊下で手書きでチケットを作って手売りして、二人でショーしてたんですって。私は宝塚が好きってところがあったからおかしくないけど、それに「やろうや」って言ってくれる娘さんってなかなかのポテンシャルと言いますか。</p> <p>田村： すごいなあ。じゃあ、学校内でミニ公演してたって事ですか？</p> <p>妃海： そうなんですよ。たぶん体育の授業の前にショーしたりとか、当時 t.A.T.u(タトゥー)って流行ってたの覚えてませんか？</p>

田村：

はいはい！ドタキャンで有名な。

妃海：

そうです。t.A.T.uになりきって、ミニスカートにして  
2人でt.A.T.uを歌いながらずっと廊下を歩き回るみたいな事をしてた。

市長：

それは知らなかった。

田村：

なんなんその二人組！  
吹田の思い出をいろいろ聞きたいんですけど、「まきふん公園」にも  
思い出があると聞いたんですけど

妃海：

そうなんです。私は本当にあの辺でよく遊んでいたんで「まきふん公園」は  
生まれてすぐぐらいからしょっちゅう行ってたと思うんです。  
それこそ（公園の）真ん中に貝みたいと言いますか、「まきふん公園」の  
名称にもなった遊具があって、そこで秘密基地みたいなことをしてたりとか  
してたんですけど、特に印象に残っているのが、私の名前と当時の男の子の  
名前の相合傘が大きく書かれてて、小学校中がザワザワするみたいな。  
「相合傘書かれてるで」みたいな。で親が消しに行くっていうのを覚えてますね。

市長：

なんか、中に誰か寝てませんでした？

妃海：

寝てました～！

田村：

ほんまかいな！そんなリアルタイムで？ たぶん妃海さんが秘密基地にしてた  
周りから見えないところが僕が寝てたところですね。

妃海：

いやいや、住むってすごいことですよ

田村：

勝手に住んでしまいました。すみません。  
この間、自分の子供連れて遊びに行ったんですよ。まきふん公園。

妃海：

え～、ときめきますね。

田村：

子どもの頃の自分の記憶も蘇るし、子どもが凄い遊ぶんですよ！  
登られへんのに、無理やりにでも登って「パパ押して～！」とか言いながら。  
まきふんの渦巻きから出る魅力、あれなんでしょうね。

妃海：

本当にそうなんですよ。  
外から攻める時もあれば、中から攻める時もある。

市長：

そうそう！

田村：

うれしい。このあるある言ってくれるの嬉しい。  
ちなみにまきふん以外にも吹田で思い出の場所ってありますか？

妃海：

私、宝塚に入る直前までエキスポランドでバイトしてたんですよ。  
太陽の塔が私大好きで、吹田で育っていると当り前のようにあったんですけど、  
離れると偉大さを感じるといいますか、太陽の塔ってパワーが凄いなど。  
あんな大きくてパワーがある物ってなかなか日本に無いんじゃないかなと  
改めて思って、宝塚入ってから「ちょっと元気が無くなったかな」って  
思ったら、吹田に帰って太陽の塔を見に行くって事をしていましたね。

田村：

充電しに行くんや。

妃海：

そうなんですよ。でも宝塚の休演日って水曜日なんです。  
で、万博も水曜日なんです。だから良く休園してて。

田村：

では、引き続き吹田市民として応援していますけども、今年の抱負を  
お聞きしてもよろしいでしょうか。

妃海：

今日お話しして改めて思ったんですけど、こっちも明日どうなるか分からない  
みたいな日がしばらく続くのと思うんですけど、リモートであっても笑顔で  
吹田の皆さんも穏やかで、笑顔が多いという印象があるんです。  
だから会えなくても、吹田同士、リモートでも人と会って笑えば  
前向きに生きていけるパワーを貰えるなど今日改めて思ったので、  
何があっても笑顔で前に進むぞという覚悟を持って行きたいなど  
今日改めて感じました。

市長：

我々もパワーをもらいましたね、元気になりました。

田村：

というわけで、お元気リモート新年会。  
二人目のゲストは妃海風さんでした。ありがとうございました！

妃海：

ありがとうございました！またお会いできますように。

市長：

また遊びに来てね～

田村：

さあ、市長。リモート新年会も終盤でございます。  
3人目のゲストお呼びしましょう。

市長：

さて、どなたでしょう？

田村：

3人目のゲストはこの方です。

安田：

あけましておめでとうございます。千葉ロッテマリーンズの安田です。

TIME	内容
	<p>ナレーション お元気リモート新年会。3人目のゲストはプロ野球千葉ロッテマリーンズの安田尚憲（やすだ・ひさのり）さん！ 小学生で野球を始め、大阪の強豪、履正社高校に進学。3年生の春の選抜では準優勝に貢献。2018年ドラフト1位で入団し、昨年チームの4番打者に定着。今最も勢いに乗っている選手です！</p> <p>田村： これは嬉しい再会と言いますか。</p> <p>市長： リモートならではですよ。</p> <p>田村： そうですね。 再会といいますのも、去年の成人式で安田選手と市長と僕で撮影の合間におしゃべりさせていただきましたもんね。 実行委員されてたんですよ。</p> <p>安田： そうですね。全然力になれなかったんですけど</p> <p>田村： 何かやった？</p> <p>安田： 特に何も・・・</p> <p>市長： いやいや、居てるだけでいいんです。</p> <p>田村： しかもすごい好青年で話しやすくて、そしてですよ、活躍と言いますか</p> <p>安田： 成績としては全然まだまだやったんですけど、一軍でプレーさせてもらってすごく良い経験させていただいたと思います。</p> <p>田村： いきなり4番になれると思ってた？</p>



安田：

いえいえ、ビックリでしたよ。試合前まで知らなかったんで。

田村：

え！？ ビビったでしょ？

安田：

めっちゃめっちゃビックリしました。

田村：

そもそも野球との出会いはいつからなんですか？

安田：

そうですね。本当に小っちゃい頃で、物心つく前から野球はしてたんですけど、兄が野球をしていて、一回り上だったんですけど、その影響で始めたのが大きいですね。

田村：

リトルリーグとか入ってたんですか？

安田：

「豊津東少年野球団」というところで。

田村：

いいね～、いいですね～。豊津東。吹田感満載でね。嬉しいですけども。吹田で良く遊んだ場所とかはありますか？

安田：

そうですね。遊んでいたのは江坂公園とかが多かったんですけど、あと野球で言ったら「南金田公園」と言う所があるんですけどそこが広い野球場もあって、よくキャッチボールとかしてましたね。友達と。

田村：

今でも吹田に戻ったりしてますか？

安田：

そうですね、年末年始は実家が吹田にあるのでよく帰ってますね。年末は。「シャポン」というお店があるんですけど、そこには中学校からずっと行ってて今でも帰ったら行きますね。

田村：

へ～、何が美味しいんですか？

安田：

ガーリックチャーハンとか。

田村：

うわ～、好きそうやな！

安田：

ぜひ吹田市民の方にも行ってもらいたいですね。

田村：

おお～、そんな美味しいんや。

さあ、実はですね、番組スタッフが今も吹田にお住いの安田選手のお母さんからメッセージを預かっておりまして、私が代読させていただきます。

尚憲（ひさのり）へ。

兄や姉とは歳の差がずいぶんあり、可愛がって育ててきましたよね笑

18歳まではお母さんの手料理を食べてほしかったので

自宅から通える履正社を選んでくれてありがとう。

兄姉に比べて体も人一倍大きかったけど、一番鈍臭かった尚憲が

まさかプロ野球選手になるとは思ってもいませんでした。

18歳で厳しいプロに飛び込みましたが、辛い時大変な時も素直な心で

周りの人に感謝し、社会の役に立つ人になってほしいと願っています。

今年の経験を忘れる事なく来年も怪我のないよう

誰よりも努力を続けて仕事である野球を通して成長してください。母より。

というメッセージを預かっております。いかがですか？

安田：

本当にきょうだいの中で一番鈍臭くて、逆上がりとかも小学校3年生まで出来なくて

田村：

きょうだいが運動神経良すぎたとか？

安田：

そうですね。兄と姉は結構運動神経良かったので。水泳もみんなやってたんですけど、兄と姉は全国大会に行ったりして、僕は全然でしたね。

田村：

安田君だけ全然？

安田：

僕だけ全然で

田村：

へ～、わからんもんやなあ。

市長：

スポーツ選手で心配なのは、やっぱりケガなんですけど  
お母さんはそれを一番心配してるんじゃないかなと。

安田：

でも本当に丈夫な体に生んでくれて、そこは本当に感謝していますね。  
コーチの方々や先輩方にも「お前は本当に丈夫やな」って言ってもらえることが  
多いので、本当に親に食事から色々サポートしてもらっていたので18歳まで。

田村：

体が丈夫というのも才能ですからね。  
お母様の手料理と「シャボン」の中華、ガーリックチャーハンで出来上がった  
体で今後も頑張っていたきたいんですが、最後にプロ野球選手として、  
視聴者の皆様に今年の抱負をお願いします。

安田：

去年はリーグ優勝をチームとしてできなかったのですが、今年はリーグ優勝を  
目指して、その戦力の一員として活躍できるように、また4番バッターとして  
戻ってこられるように活躍できるように頑張っていきたいと思います。  
吹田市民の皆様の前でもプレーできるように、応援よろしくをお願いします。

田村：

はい。応援していますので頑張ってください。お元気リモート新年会  
3人目のゲストは千葉ロッテマリーンズの安田尚憲さんでした。  
ありがとうございました。

安田：

ありがとうございました。

田村：

ありがとう～、頑張ってるね～、ケガ無いようにね～。

TIME	内容
	<p>田村： お元気リモート新年会。今回はここまでとなります。市長いかがでしたか？</p> <p>市長： いや～、新年早々、お腹いっぱいじゃないな、大満足ですね。</p> <p>田村： まあ、豪華でしたね！</p> <p>市長： 男前、今を時めく女優に、ロッテの4番ですよ。</p> <p>田村： 凄いですよね。マジで。</p> <p>市長： それと田村さん。</p> <p>田村： いやいや。恥ずかしい恥ずかしい！よう並ばん！そこに。 正直、升さんスタートやったんで、尻すぼみになるんじゃないかなと心配でしたけど、まあ豪華でしたね。</p> <p>市長： 共通するのは、みんなええ人ですよ。本当に穏やかなええ人ばかりで</p> <p>田村： 今日出ていただいたみなさん、のほほんとしてる空気があるというかそれがまた愛されるというか、良い空気でございます。今後も吹田のために頑張っていきますので、皆様も何卒応援よろしくお願いします。 今年も一年間たくさん放送見てください。市長、今年もよろしくお願いします。</p> <p>市長： こちらこそよろしくお願いします。</p> <p>田村： それでは皆様またお会いしましょう。 さようなら～</p> <p>市長： さようなら～、ありがとうございました。</p>

ナレーション：

ここで後藤市長から新年のご挨拶です。

後藤市長 新年あいさつ

みなさん、あけましておめでとうございます。吹田市長の後藤です。

2021年、いよいよ始まりました。去年はどんな一年だったでしょうか。

もう言うまでもなく、コロナに振り回された一年でした。

とはいえ、1年前を思い出してください。

いよいよこれから吹田市は中核市になる。

そして前を向いてどんどん魅力ある街になっていきます。

確かそういう思いでスタートしたと思います。

何が起こるか分からないという1年でした。

しかし、この2021年を迎えて前を向いていきたいと思います。

コロナへの対策、それはもちろんですが、

吹田市の魅力を更にアップしていきたいと思います。

医療関係、保健所もしっかり皆様をお支えして参ります。

今年も一年どうぞよろしく申し上げます。